

暦の上では春ですがまだまだ寒い日が続きます。昨年からインフルエンザが猛威を振るっています。空気も乾燥しているため、引き続き、感染症に気をつけながら元気に楽しく過ごしていきましょう。

働くママを悩ませる 保育園症候群とは！？

保育園に通い始めたばかりの子どもが季節に関係なく、発熱や風邪症状を繰り返し経験することを「保育園症候群」や「保育園の洗礼」と呼ぶことがあります。

主に2歳以下で保育園デビューをした際に多いとされています。治ったと思ったらまた風邪ひいて…ママやパパも心配やストレスを感じることでしょう。今回は保育園症候群の対策についてご紹介します。



どうして起こる？

子どもは体の機能が未熟で抵抗力が弱いため、大人に比べると感染症にかかりやすく、症状が長引いたり、重くなったりする傾向があります。

また、保育園では多くの子どもが集団で生活しているため、お互いの距離が近く、感染症をうつし合ってしまうことも原因です。



いつまで続く？

個人差はありますが一時的なものであり、保育園デビューから3～6ヶ月ほどで落ち着いていきます。子どもが感染症にかかりながらも徐々に免疫を獲得し、感染しにくくなるためです。

対策

- ① 帰宅後の手洗いとうがい
- ② 予防接種を受ける
- ③ 鼻水を放置しない
- ④ 十分な睡眠を確保
- ⑤ 栄養バランスの良い食事をとる

保育園に通うと誰もが通る道ですが、いつのまにか毎日元気で保育園に通えるようになります。家族みんなで協力しサポートしましょう。

一人で抱え込まずに、どうしても休めない時には病児保育があることをお忘れなく！



たのっしーランド病児保育室では、病状の変化を見逃さずに状態にあわせた保育・看護を提供しています。子どもも保護者も安心できる場所、一人ひとりの気持ちに寄り添った、あたたかい場所であり続けたいと思います。
4月から入園される…という方は、今のうちに事前登録しておくことをおすすめします。



お問い合わせ

たのっしーランド 080-2699-8999 (直通)

〒839-1233 久留米市田主丸町田主丸1001-2
介護老人保健施設サンライフ聖峰内1F「たのっしーランド」